

■齋藤公男教授が、第50代日本建築学会会長に就任した。任期は6月から2年間。

■齋藤公男教授、岡田章教授、宮里直也非常勤講師が、2007年日本建築学会教育賞（教育貢献）を受賞した。この賞は本年新設されたもので、学内外で実施してきた約15年にわたる教育活動と手法である「創造性を育む体験的建築教育—空間と構造を結ぶものづくり教育の試み—」が高く評価された。

■小川広次非常勤講師（'81年度卒業）が、『阿佐谷南の家』で2006年度JIA新人賞を受賞した。



阿佐谷南の家（撮影：新建築社）



アシタノイエ

## 教室ぶろむなード

■黒川泰孝氏（'01年度修了、メジロスタジオ主宰）が、『アシタノイエ』で小泉雅生氏（首都大学東京准教授）と連名で2007年日本建築学会作品選奨を受賞した。

■小嶋勝衛教授、根上彰生教授、宇崎崎勝也准教授、中村豪君（'05年度修了、興和不動産）共著の原著論文「絶対高さ型高度地区を活用した建築物の高さ制限に関する研究」が、日本建築学会計画系論文集No.615（2007年5月）に掲載された。

■大川三雄准教授、矢代真己短大准教授、野沢正光非常勤講師、梅宮弘光氏（神戸大学准教授）他3名と共著の原著論文「山越邦彦のエコロジカルな住宅思想に関する多面的研究—住宅における環境技術のパイオニア：その思想と実践から学ぶこと」が、住宅総合研究財団研究論文集No.33（2006年版）に掲載されるとともに、研究選奨に選定された。

■大川三雄准教授、渡辺研司氏（'87年度卒業、東海大学准教授）の共著による『docomomo 選モダンイズム建築100 + a』（河出書房新社）が刊行された。モダンイズム建築の記録と保存の世界的組織である docomomo の日本支部によって選抜された100選の建築を中心に、一般向けにわかりやすく解説した近代建築の入門書である。

■田所辰之助短大准教授は、4月21日に広島大学学生会館で開催された2007年度建築史学会大会記念シンポジウム「二十世紀モダンイズム建築研究の方向性—広島ワークショップ—」において、

講演「ドイツの近代建築と『機能主義』再読の可能性」を行い、パネルディスカッションのパネラーを務めた。

■田所辰之助短大准教授と金澤昭君、川島悠都君、木川正也君（以上、3年）は、6月11日に本郷交流館で開催された「本郷元町公園と旧元町小学校校舎：再生と利活用をめぐる対話—壊すより工夫を凝らそう！ 再生ワークショップ」（主催：元町公園市民の会）において、元町小学校コンバージョン計画案「ツツキのはじまり」を発表した。同案は短期大学部建設学科の卒業制作として提出された内容を発展させたもの。

■6月17日に「付属高校生のためのCSTオープンカレッジ」が開催された。付属高校の生徒を対象としたイベントで、白井伸明教授の学科オリエンテーションに続き、川島和彦専任講師、山田雅一助教、田嶋和樹助手によるミニ講義が行われ、多くの付属高校生が来場した。



CSTギャラリーでのパネル展示

■「NU住宅展2007」が、6月11～15日にCSTギャラリーで開催された。昨年度に行われた、大学院「建築デザインワークショップ」、横河・高宮両研究室の3年生「ゼミナール」で設計された作品を展示。

■岡村武士准教授が5月31日をもって退職された。永い間ありがとうございました。

### ●駿建目次

(2007.7 Vol.35 No.2 通巻144号)  
表紙「山形大学工学部創立100周年記念会館」  
設計：高宮眞介＋高宮研究室

教えてください！先輩達の仕事	2	2007年関西研修旅行報告	20
海外出張報告	8	短期大学部建設学科オリエンテーション報告	22
私と建築	12	山形のふたつのコンベ	23
新任非常勤講師紹介	14	教室ぶろむなード	24
平成18年度建築学科就職状況	16		